

豊岡市記者配布資料

年月日	部課名	電話	責任者 (役職名)
2024年 9月11日(水)	但東振興局 地域振興課	0796-21-9032	大岸勝也 (課参事)

(件名)

第93回企画展 「北方ユーラシアの古代『岩画』1万年の世界」の開催

(内容)

日本・モンゴル民族博物館では、第93回企画展「北方ユーラシアの古代『岩画』1万年の世界～北斗七星の大角鹿、龍の起源～」を下記のとおり開催します。

記

1 日時

9月14日(土)～12月10日(火) 午前9時30分～午後5時

※入館は午後4時30分まで

※水曜日は休館

2 内容

ユーラシア最大級の岩画である「アムール川の大角鹿」をはじめ、厳しい大自然の中で古代の人々が接した動物や人面画などを主に紹介します。また「龍の起源」ではないかとされる岩画も展示します。

岩画とは、人類が石器や金属器で硬い岩石を彫り、描いた絵です。北方ユーラシアに広く彫られた岩画は、1万年以上前のものも見つかり、ユネスコの世界文化遺産に登録されるほど重要な文化資源です。

3 場所

市立日本・モンゴル民族博物館(但東町中山711)

4 入館料

一般500円、大学・高校生300円、中学・小学生250円

※身体障がい者手帳などの提示で半額

※ココロカードの提示で中学生以下無料

5 関連イベント

岡本光平さんによるギャラリートークと書の実演ライブを行います。

開催日時は、別添チラシを参照してください。

《問合せ》

日本・モンゴル民族博物館(担当:伊崎)

TEL 0796-56-1000

メール monpaku@city.toyooka.lg.jp



7本の角を持つ大角鹿

第93回企画展

北方ユーラシアの

古代「岩画」

がんが

1万年の世界

～北斗七星の大角鹿、龍の起源～

2024年

9月14日(土)～12月10日(火)



公式H・P



Facebook



JPN.MGL.MUSEUM
Instagram



日本・モンゴル民族博物館

午前9時30分～午後5時(但し入館は4時30分まで)

休館日：水曜日(但し祝日の場合はその翌日)

入館料：一般 500円／高大生 300円／小中学生 250円

※身体障がい者手帳等をお持ちの方は半額 ※県内の小中学生はココロンカード提示で無料

後援：一般財団法人 兵庫県学校厚生会

協力：岡本 光平(岩画拓本・写真)、遠藤 浩明、高橋 茂雄、笠岡 紀和、小谷野 順子、山田 恵(以上、写真)

Toyooka
Art
Season

2024

参加事業

「岩画（がんだ）」とは、人類が石器や金属器で硬い岩石を彫り、描いた絵です。

北方ユーラシアに広く彫られた岩画は1万年以上前から2～3千年前までのものが多数見つかり、ユネスコの世界文化遺産に登録されるほど重要な文化資源です。しかしながら、外国人が調査に入りにくい場所にあることが多く、日本国内ではほとんど知られていません。

本展では、現在のロシア連邦ハバロフスク地方シカチ・アリヤン村に現存する岩画を主に紹介します。ユーラシア最大級の岩画である「アムール川の大角鹿」をはじめ、厳しい大自然の中で古代の人びとが接した動物、人面画、さらには北海道フゴッペ洞窟の岩画にそっくりな舟の岩画も発見されています。また現在の中国・内モンゴル自治区に位置する陰山山脈には、「龍の起源」と目される岩画が存在します。

岩画の拓本や現地の写真を通して、ユーラシアを行き来した古代の人びとの世界観や自然に対する想いを見つめるきっかけになれば幸いです。



アムール川の大角鹿の拓本を採る岡本光平氏



多数の人面画が彫られた岩

〔主な岩画の展示品〕

- ★7本の角を持つアムール川の大角鹿★
ユーラシア岩画の最高傑作！
アムール川の守護神は古代のピカソが作った！
- ★三つ目のシャーマン★
怖い顔をした人面画は古代の不動明王か！
- ★ウスリー川の舟★
ゴンドラ型の舟の意味は？
- ★龍の起源★
新発見！龍は森で生まれた！！
世界最古の龍の顔を初公開！



関連イベント／ギャラリートーク

北方ユーラシアの古代「岩画」を読み解く

日時：2024年11月24日(日) 13:00～15:00

講師：岡本光平氏(現代書家、岩画拓本提供者)

定員：30名(事前申込みが必要)

場所：展示会場(入館料が必要)

※岡本氏による書の実演ライブも実施します(14:15～)



日本・モンゴル民族博物館

〒668-0345 兵庫県豊岡市但東町中山 711

TEL.0796-56-1000/FAX.0796-56-1022

E-mail: monpaku@city.toyooka.lg.jp

<https://www3.city.toyooka.lg.jp/monpaku/>



未来応援
対象事業